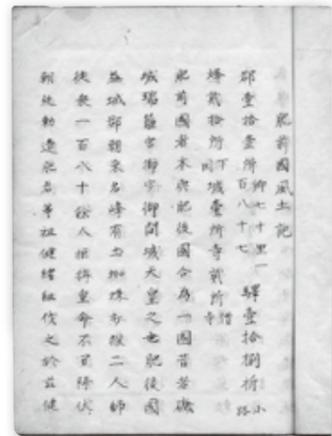




ぶらり歴史散策 第3回
文献資料から見る御船
(古墳時代編)



肥前国風土記

今回は少し遺跡から離れて、古い文献についての話をしよう。
肥前国風土記には、肥後国についても書かれていて、そこには「火の国」の由来となったエピソードがあります。その一部に「御間城天皇之世肥後國益城郡朝来名峰有土蜘蛛打猴二人師徒衆一百八十餘人拒捍皇命不肯降伏...」とあり、「肥後國益城郡の朝来という名の山には朝廷に従わなかつた打猴」という土蜘蛛(地方豪族のこと)がいたので、朝廷は肥君の祖となる健緒組をして誅滅させた」との記述があります。

ところで、御間城天皇とは崇神天皇(第10代)を指しているのですが、日本書紀では景行天皇(第12代)がこれを行った旨の記述があります(ただし益城の地名は出てこない)。また、「火の国」の由来の話も、風土記では不知火を見たのが健緒組で、日本書紀は景行天皇であることから、食い違いが生じています。さらに、打猴という名の土蜘蛛は、日本書紀では大分の日田の土蜘蛛として名前が出てきます。風土記を含めて古事記・日本書紀が編纂された時期はともに8世紀であり、崇神天皇は3~4世紀にかけての人物とされ、400年以上前のことですし、時代・地方ごとのいろんなエピソードをまとめていく編纂の際にそれぞれ混乱が生じているのかもしれない。

(御船町教育委員会 文化財専門員 橋口剛士)

子育て日記



長男・築くん(6歳)

長女・椛ちゃん(4歳)

“毎日、ちょこっとの幸せ”

元気いっぱい負けず嫌いの築と人なつっこくひょうきん者の椛が、いつもわが家を賑やかにしてくれています。先日の事、子ども部屋のカーテンを買いに行き、キャラクターのカーテンを選んできた築…。少々値が張ったので「こっちにしょっか!?!」と紺色に星柄のカーテンを勧めた私に「うん!! こっちの方がよくなむれるよね」と一言。心が温まる一言でした。疲れて横になった私に毛布をかけ、トントンしてくれる椛。いつもカリカリしているママだけど、二人のちょっとした言葉や笑顔に癒されています。これからも子どもと一緒に笑って泣いて怒って…騒々しいけれど、そんな日々を楽しんでいけたらと思います。

(文/河部 裕美お母さん・木倉)

Book おすすめ 今月の本

タイド

鈴木 光司 著

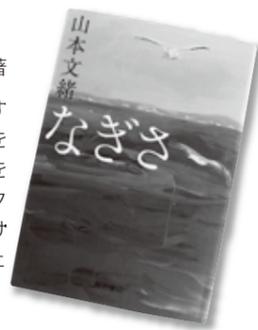
親友の異変、瞬時に形を変える土偶、鳥からの謎のメッセージ。そして、大島の火口に身を投げた貞子の母・志津子の秘密。予備校講師の柏田は古代から続く「リング」の謎に吸い寄せられてゆくが!?



なぎさ

山本 文緒 著

故郷を飛び出し、静かに暮らす同窓生夫婦。夫は毎日妻の弁当を食べ、出社せず釣り三昧。行動を共にする後輩は勤め先がブラック企業だと気づいていた。家事だけが取り柄の妻は妹に誘われカフェを始めるが。



新刊書情報

11月は88冊の本が入りました

- 一般書(62冊)
 - 小説/疾風ロンド (東野 圭吾 著)
 - 文学/文学のことば (荒川 洋治 著)
 - エッセイ/失敗談 (外山滋比古 著)
- 児童書(26冊)
 - 美術/日本の画家①~③ (糸井 邦夫 著)
 - 伝記/世界の伝記(ターシャ・テューダー)(アン・ベネデューズ 著)
 - よみもの/虹の歌 (宮下 椛 著)



象使いのティンの戦争

シンシア・カドハタ 著
代田亜香子 訳

ベトナム高地の森にたたずむ静かな村で幸せな日々を送る少年象使いを襲った戦争の嵐。家族と引き離された彼は、愛する象を連れて森をさまよう。

平成24年度における40歳~75歳未満の国民健康保険を対象とした健診(特定健診)で受診者1,615人のうち約6割(959人)の方が高血糖状態(HbA1c5.5%以上*NGSP値)にあることがわかりました。これは熊本県市町村の平均とほぼ同程度ですが、熊本県は全国に比べ、糖尿病及びその予備群が多いことが分かっています。(全国は5人に1人が糖尿病及びその予備群、熊本県は4人に1人が糖尿病及びその予備群)

高血糖状態は自覚症状のないまま進み、心臓、脳、腎臓、神経、網膜といった重要な臓器、組織にまで影響が及びます。

自分の血糖値を知り、自覚症状のないうちに早めの対策をしましょう。

*HbA1cの正常値……5.4%以下

☆対策のポイント☆

①自分の血糖値を知る

『血糖』とは血液に含まれるブドウ糖のことを指し、その量を測定したものが『血糖値』です。『随時血糖』、『空腹時血糖』、『HbA1c(ヘモグロビンエーワンシー)』があります。

②原因を知り、血糖値を正常に保つための生活習慣の改善及び適切な治療を継続する

血糖値が上がる原因には、大きく3つあります。①血糖をコントロールするインスリンが膵臓から分泌される量が少ない②インスリンが分泌されてもうまく働かない③食べ過ぎ、飲み過ぎによりインスリンの働きが追いつかない

あなたは自分の血糖値を知っていますか?

生活習慣病シリーズ 糖尿病

健康へのヒント

